

論文概略

論文タイトル	Preliminary evaluation of wheelchair occupant restraint system usage in motor vehicles
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 39 Number 1 Page 83 - 93
出版年	2002 年
支援機器	Wheelchair occupant restraint systems (WORSs)
分類(ISO9999)	24 : 操作用具
試験相	第 4 相試験
研究仮説 (目的) の概要	WORSs 技術を車椅子産業への導入は、安全性、使いやすさ、顧客満足度を向上させる
研究デザイン	横断
障害・疾患	健常者
対象者・数	健常者 44 人
主要アウトカム	主観評価 (使いやすさ、満足度など)
副次アウトカム 1	
副次アウトカム 2	
副次アウトカム 3	
副次アウトカム 4	
副次アウトカム 5	
統計学的検定	無
結果の概要	上半身と骨盤を拘束するタイプを搭載している自家用車は使いやすい傾向。大型になるとつかいにくさや快適さが低い傾向
論文整理番号	79

※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター